

事業所名

放課後等デイサービス ニコ

支援プログラム

作成日

2024年

9月

30日

法人（事業所）理念		笑顔・感動・感謝をもとに利用者に関わっていく。活動を通して、一人ひとりの子ども達の「やってみたい」をサポートしていく。		
支援方針		①利用者信頼関係を築き、安心して利用できる居場所を作ります。②障害特性にあわせてきめ細やかな療育を行います。③利用する子ども達に寄り添い支援ができるように配慮します。④相談支援事業所と連携し、必要なサービスを提供します。⑤虐待防止や感染症対策など事業所として職員全体で取り組んでいきます。		
営業時間		平日 13時30分から 17時30分まで 休業日 10時00分から 16時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育むお手伝いをします。子どもの成長過程、特性を理解し、小さなサインから変化に気付きながら支援を行います・食事・睡眠・排泄・着替えなど土基本的な生活リズムを身につけ、暗線な生活を子ども達が遅れるように練習くおつみかさねていきます。（料理・お手伝い、片づけ・食事のマナーなど）		
	運動・感覚	正しい姿勢を身につけていきましょう。（体操・ストレッチ）運動機能の向上が図れるように散歩や公園遊び（遊具の使い方や鬼ごっこ）などを通して筋肉や手の感覚を学びましょう。また、感覚過敏や鈍麻などのある子どもに合わせて、過ごしやす環境調整を行いながら支援を行います。（ヨガ教室・工作遊び・食事や学習の姿勢保持）		
	認知・行動	視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い、認知苦悩が発達するようにします。（スライム・粘土、花植えなど）スケジュールやルール表示、手順書など視覚支援ツールを用いて、見通しを持ち行動するように支援を行います。		
	言語コミュニケーション	言葉や様々なコミュニケーションを学び、文字や記号、ジェスチャー、写真や絵カードなどを直々に使い、相手の話を理解して、自分の気持ちを言葉や表現できるように経験していきます。自己紹介SST、麻生グループの話し合い（感想を伝える・次にやりたいことを相談する）機会を有効に使います。		
	人間関係社会性	集団行動への参加や余暇の遊びの中で人との信頼関係の築き方を学びます。不適切な行動には注目せず、積雪奈行動を促す支援を行います。子ども達の様子を伺いながら、子ども同士の気付き、協調性、思いやりなどが育つようにサポートを行います。公共交通施設を利用したり、買い物支援などを通して、人間関係や社会性を身につけ、自立に向けた練習を実践的に学びます。		
家族支援		ご家族の負担が少なくなるように相談の機会を持ち、助言を行います。兄弟支援についても、必要な相談援助を行います。	移行支援	子ども達が必要な場所でいきいきと子どもらしく生活できるようにしていくとともに、ライフステージに合わせて適切な移行ができるように情報共有しながらサポートを行います。
地域支援・地域連携		子ども家庭センター、子ども発達支援センター、子ども援護室、スクールカウンセラー・相談支援事業所など関係機関と令閨を図り支援を行います。	職員の質の向上	新人研修・スキルアップ研修・虐待や身体興亜測などの研修を適時行います
主な行事等		家族の日（母の日・父の日・敬老の日）のプレゼント作成・季節行事（夏祭り・ハロウィン・クリスマスなど）地域の夏祭りなどの参加		